

## 令和7年度 尾張旭市青少年健全育成推進会議役員会（第2回）会議録

- 1 開催日時 令和7年11月12日（水）  
開会 午後2時  
閉会 午後3時
- 2 開催場所  
尾張旭市中央公民館 1階 102会議室
- 3 出席委員  
若杉和久、枠原弘道、三浦義文、須崎素夫、森和雄、加藤克己、田中悦子、横山和義、此下布三枝、井上千景 10名（代理出席 メ木奈美 1名）
- 4 欠席委員  
宮田智行、川村竹治、松原しづ 3名
- 5 傍聴者数  
0名
- 6 出席した事務局職員  
市民生活部次長兼市民活動課長 西尾哲弥、少年センター所長 三浦勝之、少年育成係長 二井厚吏
- 7 協議事項
  - (1) 健全育成ポスターの審査について
  - (2) 善行青少年被表彰者の審査について
  - (3) 「僕の意見 私の考え」の審査について
  - (4) 第40回尾張旭市青少年健全育成推進大会について
- 8 報告事項  
令和7年度小中高生ダンスフェスティバルの結果について
- 9 会議の要旨

事務局 (所長)	少年センター所長の三浦でございます。 本日は、お忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。ただいまから、尾張旭市青少年健全育成推進会議役員会を開会いたします。 本日の欠席委員は、宮田委員、川村委員、松原委員の3名です。また、守山警察署は、林委員の代理としてメ木様が出席しております。 それでは、尾張旭市青少年健全育成推進会議会長の枠原よりご挨拶申しあげます。
会長 (枠原)	11月に入って寒くなってきて、学校ではインフルエンザが流行りつつありますが、先日は、つくしんぼの子どもたちとのふれあいの機会としてさつまいも掘りを行いました。子どもたちは非常に元気で笑顔がとても印象的でした。昨日の西中学校あいさつ運動でも登校する生徒は非常に明るく、あいさつを通

	<p>して家庭と地域と学校の連携の中で育まれると実感しているところです。</p> <p>本会議としましても、子どもたちの様子を地域の皆様と見ていきながら、より良い方向に導いていければと思っています。</p> <p>本日は、青少年健全育成推進大会に向けた各種内容の議論の場となりますので、皆様ご協力のほどよろしくお願ひします。</p>
事務局 (所長)	<p>続きまして、市民生活部次長兼市民活動課長よりご挨拶申しあげます。</p>
部次長兼課長 (西尾)	<p>日頃より青少年の健全育成事業にご協力賜り厚くご礼申し上げます。先日の小中高生ダンスフェスティバルでは、小中高生のいきいきとした表情や笑顔が非常に印象的で、最後のダンスでも全員が短時間でダンスをマスターすることに感心した次第であります。また、青少年健全育成推進大会に向けて応募のあった意見作文の審査に携わって、子どもながらに考え色々で表現の仕方に工夫がされていたと感じました。</p> <p>本日は、「あさひの子地域みんなで育てましょう」の合言葉にありますように、皆様のお力添えをよろしくお願ひいたします。</p>
事務局 (所長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、2の協議事項に移りたいと思います。</p> <p>会議の進行につきましては、枠原会長にお願いしたいと思います。</p>
会長 (枠原)	<p>それでは、2協議事項「(1) 健全育成ポスターの審査について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局 (係長)	<p>「(1) 健全育成ポスターの審査について」説明させていただきます。資料別紙1をご覧ください。</p> <p>市内在住の小・中学生を対象として、6月10日から9月6日まで募集したところ、76点の応募がありました。</p> <p>そして、応募いただいた作品は、少年センターで第1次審査を行いました。</p> <p>この第1次選考作品の中から、市長、市議会議長、守山警察署長、教育長、及び小中学校長会長に選考していただきましたものを、市長賞1点、市議会議長賞1点、守山警察署長賞2点、教育長賞1点、校長会長賞1点を候補作品としています。</p> <p>さらに、3作品を健全育成会長賞、同じく3作品を少年センター所長賞の候補作品としています。</p> <p>候補作品につきましては、テーブルに展示しております、表彰者名は資料別紙2のとおりになります。</p> <p>本日は、これらの表彰候補作品案について確認をしていただ</p>

	き、ご承認をいただきたいと思います。 説明は以上です。
会長 (枠原)	ただいま事務局より説明がありました。 皆さま、テーブルに展示しています候補作品の確認をお願いいたします。
	<b>【作品鑑賞】</b>
会長 (枠原)	<b>【作品鑑賞終了、着席後】</b> それでは、ご意見等ありましたら、お願いします。
	<b>【質問・意見なし】</b>
会長 (枠原)	それでは、原案のとおり表彰作品を決定してよろしいでしょうか。
	<b>【異議なしの声】</b>
会長 (枠原)	ご承認ありがとうございました。資料別紙2のタイトルの(案)の文字を消してください。 続きまして、「協議事項「(2) 善行青少年被表彰者の審査について」事務局より説明をお願いします。
事務局 (係長)	「(2) 善行青少年被表彰者の審査について」説明させていただきます。 資料別紙3をご覧ください。 6月上旬に市内小中学校及び青少年健全育成関係団体等に推薦をお願いし、9月6日に締め切りました。 推薦基準としましては、18歳未満の模範的な青少年が対象となっており、各小中学校から1名ずつ計12名、旭野高等学校から1名、交通少年団から1名、民生委員児童委員協議会から1名、児童養護施設蒲生会大和荘から1名、そして今回は新たに少年少女消防団から1名を加えまして、合計17名の推薦がありました。 推薦内容は、表彰に該当すると認められる事項のとおりです。 別紙3の一覧表の次の資料にあります「尾張旭市青少年健全育成推進会議善行青少年表彰要綱」第6の2の規定では「表彰審査会は、会長、副会長、理事、会計、監事及び会長の指名する尾張旭市職員による20名以内の審査委員で構成し、会長を審査委員長とする。」となっておりますので、本日出席の役員の皆様と事務局職員により「表彰審査会」を兼ねさせていただきますので、よろしくお願いします。
会長 (枠原)	それでは、善行青少年表彰要綱による「表彰審査会」を兼ねて行いますのでよろしくお願いします。 少しお時間をとりますので、皆様、別紙3の表彰に該当する

	と認められる事項について、ご確認をお願いします。
	【資料確認】
会長 (枠原)	それでは、ご意見等ありましたら、お願いします。
	【質問・意見なし】
会長 (枠原)	「善行青少年被表彰者」について、原案のとおり 17 人とすること、よろしいでしょうか。
	【異議なしの声】
会長 (枠原)	ご承認ありがとうございました。資料別紙 3 のタイトルの(案)の文字を消してください。 続きまして、協議事項「(3) 僕の意見 私の考えの審査について」事務局から説明してください。
事務局 (係長)	「(3) 僕の意見 私の考えの審査について」説明させていただきます。 資料別紙 4 をご覧ください。 6月10日から9月6日までを応募期間として募集したところ、151人の応募がありました。 締切後に少年センター職員で第1次審査を行った意見作文について、会長、支部長、市民生活部次長による第2次審査を行い、資料別紙 5 のとおり 6 名の候補者を選考しました。 本日は、事務局と本役員会の一部の委員が選考しました各候補について確認をしていただき、表彰者と青少年健全育成推進大会での発表者として、ご承認をいただきたいと思います。 最後に、ポスターと意見作文に応募した児童生徒への参加賞としまして、小学生には自由帳、中学生・高校生には 2 色マーカーペンを配布しております。説明は以上です。
会長 (枠原)	少しお時間をとりますので、皆様、資料別紙 5 に内容の要約がございますので、ご確認をお願いします。
	【資料確認】
会長 (枠原)	推進大会での発表者の選出について、ご意見等ありましたら、お願いします。
田中委員	中学校の応募で東中学校が突出している原因は何でしょうか。
会長 (枠原)	実際に私が東中学校に勤務しているため、直接子どもたちへ応募を呼びかけしたことが大きな要因です。 その他の学校については、子どもへ直接募集チラシが配れなくなってしまったこと等の理由で、前年より応募数が大きく減少する結果となりました。
事務局	補足しますが、今年度からは市全体として保護者用のメール

(所長)	配信アプリで周知する方法に変わり、学校に負担をかけない形で行っております。そういった中で、学校ごとに応募数の差が生じてしまったという現状であります。
須寄委員	参加賞や表彰者への記念品の充実化もあるが、やはり募集の周知をもっと効果的なやり方をすべきではないかと思います。
会長 (柏原)	配信アプリで保護者に募集案内を出しても、保護者から子どもに声かけして応募を促さないとなかなか難しい現状かと思います。事務局と検討していきたいと思います。
会長 (柏原)	それでは、意見作文の表彰及び推進大会での発表については、原案のとおりこの6名とすることによろしいでしょうか。
	<b>【異議なしの声】</b>
会長 (柏原)	ご承認ありがとうございました。資料別紙5のタイトルの(案)の文字を消してください。 以後の事務処理については、少年センターで進めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。 続きまして、協議事項「(4) 第40回尾張旭市青少年健全育成推進大会について」事務局から説明願います。
事務局 (係長)	「(4) 第40回尾張旭市青少年健全育成推進大会について」主な内容をご説明いたします。資料別紙6をご覧ください。 大会主題は「あさひの子 地域みんなで育てましょう」です。 1趣旨は、青少年の健全育成と非行防止について、市民の認識を高めるとともに広く理解と協力を呼びかけ、青少年健全育成活動の促進を図るため、となります。そして、前回の本部役員会でもお伝えしましたように、社会を明るくする運動の作文の表彰・発表についても昨年度に継いで実施するため、共催で開催する旨を記載しております。 2主催は、尾張旭市青少年健全育成推進会議 3共催は、尾張旭市社会を明るくする運動推進委員会 4後援は、尾張旭市、尾張旭市教育委員会、愛知県守山警察署、中日新聞社を予定しています。 5日時は、令和8年1月24日土曜日午前10時開始 例年、午後開催しておりますが、会場都合により、今回は午前開催としております。 6会場は、尾張旭市文化会館の大ホールです。 7参加者(予定)は、市青少年健全育成推進会議委員、青少年健全育成関係団体関係者、青少年健全育成関係機関職員、尾張旭市社会を明るくする運動推進委員会関係者、一般市民(受賞者及び観覧者)です。 8大会行程ですが、開催時間の短縮化のため、前回大会と同

	<p>様に来賓あいさつは、市長と県議の2名を予定し、その他4名の来賓につきましては資料の裏面の(3)のとおり、紹介とさせていただく予定です。また、大会の主な内容としましては、資料の(4)から(8)にありますように「青少年健全育成ポスター」入賞者及び「善行青少年」の表彰、「僕の意見 私の考え」入賞者の表彰、発表に加えて、「社会を明るくする運動作文コンテスト」入賞者の表彰、発表になります。</p> <p>なお、社会を明るくする運動に関しましては、事務局である地域福祉課と調整しているところでございます。</p> <p>以上で青少年健全育成推進大会の説明を終わります。</p>
会長 (柏原)	只今の説明について、ご意見がありましたら、お願いします。
	<b>【質問・意見なし】</b>
会長 (柏原)	「第40回尾張旭市青少年健全育成推進大会について」、開催要項案のとおり執り行うことによろしいでしょうか。
	<b>【異議なしの声】</b>
会長 (柏原)	ご承認ありがとうございました。資料別紙6のタイトルの(案)の文字を消してください。 続きまして、3 報告事項「令和7年度小中高生ダンスフェスティバルの結果について」 事務局から説明願います。
事務局 (係長)	<p>「(1) 令和7年度小中高生ダンスフェスティバルの結果について」報告させていただきます。資料別紙7をご覧ください。</p> <p>今年度の小中高生ダンスフェスティバルは、ダンスを通じて子どもたちの自己実現を図る場として、そして、イベントを通じて子どもたちや地域の大人たちがふれあう機会とするため、第3回目のイベントとして開催いたしました。</p> <p>10月25日(土)の午後1時から午後3時20分まで、文化会館ホールで開催しました。</p> <p>参加した子どもたちは、出演者が全部で7組38名、スタッフは5名で合わせて43名です。</p> <p>全体では、この43名の他、少年センター職員が11名、健全育成推進会議の企画委員が9名、来賓として、市長代理とご協賛をいただいた尾張旭市ライオンズクラブ会長と応援ゲストの川崎向陽さんと、観客等を含めて合計191名の参加となりました。</p> <p>事業成果としては、資料記載内容のとおりです。</p> <p>今回は3回目の開催であり、前回のふるさと大使のTOMOさんに代わって、同世代である高校生ウクレレプレイヤーの川崎向陽さんをゲストにお呼びし、ウクレレ演奏の他にも子ども</p>

	<p>たちが披露したダンスの感想や終盤では子どもたちと一緒に舞台上でダンスを踊ってもらって、会場の一体感を感じながら、イベントとして盛り上がったのではないかと思っておりますが、集客面で課題が残った印象も否めないと感じておりますので、来年に向けて会場全体がもっと盛り上がるよう対策を考えていきたいと思います。最後になりますが、学校、地域など様々な方々のご協力があり、無事、開催することが出来たことをご報告いたします。</p> <p>事務局からは以上となります。</p>
会長 (枠原)	事務局からの説明について、ご質問等がありましたらお願ひします。
若杉顧問	<p>ダンスフェスティバルの課題を踏まえて、来年度の開催内容についての方向性は現時点はどう考えているのか。</p> <p>来年度は、市民祭の開催が大きく変わり、子どもたちにとっての機会を確保していかないといけないと思います。</p>
事務局 (所長)	現時点では継続の方向で考えておりますが、皆様のご意見をいただきながら内容を検討しつつ、来年の10月（市民祭の日より前の時期）にダンスフェスティバルとして会場を仮押さえをしている等、準備を進めているところです。
会長 (枠原)	ポスター・意見作文と同様ですが、周知の面で反省をしました。募集用ポスターをもっと目立つようにする等、子どもの目に触れる工夫が必要だと感じました。
事務局 (係長)	各学校への掲示について、今年度より早い時期から掲示を依頼することや、掲示枚数を増やすといった方法が考えられると思います。
須寄委員	例えば、グリーンシティコムに周知の広告を出してもらうことができたらいいのではないか。
事務局 (所長)	当日取材はありますが、なかなか難しいかと思われます。過去には、中日ホームニュースで取り上げられたこともありますので、そういったことも募集時PRとして検討していきたいと思います。
会長 (枠原)	<p>ご意見ありがとうございました。</p> <p>続きまして、4 その他に移ります。</p> <p>これまでの協議事項や報告事項、または青少年健全育成活動について、何かご意見・ご質問等はございますか。</p>
若杉顧問	昨今、様々な事情を抱える子どもや若者がいる中で、不登校の生徒に対して学校ではどんな関わりをされているのでしょうか。
会長	中学校には、登校を促すための別室登校用の支援教室が用意

(船原)	されている他、教育支援センターのカウンセラーによる相談などで不登校のサポートを行っています。どこにも行っていないような子どもに対してのアプローチは学校側も苦慮しており、地域の目にも触れないところで問題を抱えていたり、本当に個人個人で状況は千差万別かと思われます。
若杉顧問	学校だけが悪いとか、親が悪いとか、そういう考えよりも私は、学校も地域も一緒になって家庭がうまくいくような方法を一生懸命考えてやっていきたい。
会長 (船原)	その他、事務局から何かありますか。
事務局	【特になし】
会長 (船原)	本日の協議事項・報告事項は、すべて終わりましたので、事務局へ会議進行役をお返します。
事務局 (所長)	本日は、貴重な時間を賜り、審議を賜り誠にありがとうございました。今後は、本日の会でお決めいただきましたとおりに、事務を進めさせて頂きます。 これをもちまして、尾張旭市青少年健全育成推進会議 役員会を終了します。